

景気動向調査結果

－ 令和2年7月分 －

[調査概要]

1 調査対象期間 令和2年4月～令和2年6月

2 調査対象企業数 H27～

・卸・小売業	16
・建設業	16
・製造業	36 (うち伝統産業 20)
・宿泊・飲食業	16
・サービス業	16
計	100 社

3 調査方法 訪問による聞き取り調査

4 回答率 98% (98社)

飯田商工会議所 中小企業相談所

この調査は、平成27年度から調査対象企業数を増やし、5業種(卸・小売業、建設業、製造業、宿泊・飲食業、サービス業)における最近3ヶ月の状況(前年同期と比較した状況、3ヶ月後の予想など)について、訪問面接により聞き取り調査をしていますが、令和2年7月分は98社へ訪問した結果です。

◆ お問い合わせ先

飯田商工会議所 中小企業相談所

TEL:0265-24-1500

令和2年7月分(4～6月対象)の景気動向

1 総論

全体的な売上は、新型コロナウイルスの影響が出始めた前回調査から更に低下しており、全ての業種でマイナスの結果になっています。特に建設業は前回調査から 56 ポイント低下しており、他の業種も引き続き減少しています。

コスト面では下請単価を除いて上昇は抑えられてきています。人件費とその他経費については新型コロナウイルスによる休業や営業活動の自粛による影響が表れています。また、原材料は中国関連商品の価格上昇がある様です。

経営課題では前回に引き続き「顧客の減少」が最も多く、回答数も増加しています。加えて「資金繰りの悪化」の回答数が増加しています。

新型コロナウイルスの影響では、多くの企業が金融支援や持続化給付金の申請を活用しています。

また、売上が減少する中でも、9割以上の事業所が減員することなく雇用が維持されています。今後の事業展開においては、従来のビジネスモデルを転換していかなくてはならないという企業が 23%あり、事業の縮小も含めると 1/4 の事業者にあたることから今後は更なる経営環境への対応が求められることが予想されます。

2 売上

全業種では、マイナス 71.5 と前回調査から更に低下しました。コメントからは新型コロナウイルス関連のものが多数あげられ、今年1月の調査から段階的に低下しています。

業種別で見ても、多くが前回調査から更に低下した結果となっています。特に建設業については前回調査では 0 だったものが、今回はマイナス 56.2 と大きく低下しています。建設業の手持現場数を聞いたグラフでは 63%が減少回答、また官民別のグラフでは民間からの受注減少が多い結果となっています。コメントからは、受注の減少に加え、打ち合わせや作業が止まっている現場もある様です。

製造業は観光関連、航空機関連、自動車関連の受注減少のコメントがあげられており、マイナス 68.6 へ低下しました。一方で、防護服、マスク、人口呼吸器の特需が一部にみられます。宿泊・飲食業は前回調査に引き続き、回答いただいた全ての事業所から減少回答がありました。サービス業はマイナス 87.5 まで更に低下しました。コメントからは営業自粛要請に伴う休業に加え、取引先の生産量減少や顧客の廃業といった外部からの影響を受け、売上減少に繋がっています。

【主なコメント】

- ・家飲みが増えたため、小売店売りは増加、飲食店売上減少ー卸・小売
- ・徐々に消費が控えめになると感じるー卸・小売
- ・コロナウイルスの影響で季節ごとのイベントの実施ができないー卸・小売
- ・民間工事がストップー建設
- ・大きなトンネル工事あり増加ー建設

- ・リフォーム工事の打ち合わせ、現場作業が停滞し、減少－建設
- ・食品関係の客先の仕事がなく、回復に時間がかかりそう－建設
- ・客先でも一時帰休実施中で先行き不透明－製造
- ・半導体関連の動きに期待している－製造
- ・細かい受注は4月以降なし－製造
- ・コロナウイルスの影響でお土産関係の売上減少－製造
- ・工業系の得意先からの受注が大幅減少－製造
- ・在宅により家庭用は売上増だが業務用は減少－製造
- ・航空半減・自動車関連受注3割減少－製造
- ・防護服の受注が10月まであり増加－製造
- ・マスク製造機と人口呼吸器の部品の受注増あり－製造
- ・コロナウイルスにより結納、結婚式に影響あり－製造
- ・受注がなく、休みを増やす体制をとっていた－製造
- ・コロナウイルスの影響によりイベント、祭り等中止になり減少－製造
- ・飲食店、観光地の冷え込み－製造
- ・冠婚葬祭の減少－製造
- ・受注の納期延期による売上半減－製造
- ・東京百貨店の休業により減少－製造
- ・コロナウイルスの影響で給食、観光地の受注がゼロになった－製造
- ・ネット販売が好調で好転の見込み－製造
- ・土産物に関わる商品の出荷の停止－製造
- ・キャンセル含め、宴会の予約が入らない－宿泊・飲食
- ・来客減少し、5月はテイクアウト売上が9割を占めた－宿泊・飲食
- ・女性の団体客の夜の利用が増えない－宿泊・飲食
- ・予約は入ってきている。GoToトラベルキャンペーンどう影響するか－宿泊・飲食
- ・イベントの中止により売上減少－卸・小売、サービス
- ・コロナウイルスによる退会者、休会者発生。営業自粛要請に伴う休業による売上減少－サービス
- ・取引先の生産量減少－サービス
- ・顧客がコロナウイルスの影響による失業や廃業にて売上減少－サービス
- ・コロナウイルスにより休業の影響。4月から単価値上げ－サービス
- ・メーカーの休業もあり部品が止まるので仕事ができなかった－サービス
- ・雇用調整による休業が多く、売上減少－サービス

3 コスト状況

原材料は前回調査とほぼ同様の結果となり、上昇が抑えられてきています。ただ、コメントからは輸入品、特に中国製品の価格上昇が多数あげられています。

人件費は「上昇」回答が減少し、「低下」回答が増加しています。コロナウイルスの影響を受けた休業による低下や、受注減少による製造業での一時帰休などが要因としてあげられています。その他経費も人件費同様、「上昇」回答が減少し、「低下」回答が増加してきています。コロナウイルスの影響を受けた生産活動の減少に伴った低下、また、出張費や交際費の低下コメントがありました。

【主なコメント】

(原材料)

- ・中国からの輸入価格上昇－卸・小売
- ・品薄になり値上げ－卸・小売
- ・中国がらみの商品価格上昇－製造
- ・船便遅れ、荷届かない事業所あり－製造

- ・紙製品が若干上昇－製造
- ・天候不順により上昇－製造
- ・輸入品が入ってこない－製造
- ・主原料のモチ粉価格の上昇－製造
- ・野菜の高騰－宿泊・飲食
- ・テイクアウト商品の原価設定により上昇－宿泊・飲食
- ・事業縮小のため低下－宿泊・飲食
- ・売上減少による仕入減少により低下－宿泊・飲食
- ・ガソリンの値上げ－サービス
- ・中国からのビニール製品等入らず値上がり－サービス

(人件費)

- ・人員減少により低下－卸・小売、建設
- ・人員増加による上昇－卸・小売、サービス
- ・最低賃金の上昇に伴う上昇－卸・小売、製造
- ・人材不足からくる単価の上昇－建設
- ・手当の支給増による上昇－建設
- ・一時帰休により低下－製造
- ・派遣社員期限切れにより延長せず－製造
- ・新商品開発による残業増で上昇－製造
- ・コロナ対策のため、休館により低下－宿泊・飲食
- ・来客減に伴うアルバイトの時間減－宿泊・飲食
- ・出勤日数の減少により低下－宿泊・飲食
- ・圧縮により低下－宿泊・飲食
- ・事業縮小のため低下－宿泊・飲食
- ・働き方改革の施行により上昇－サービス

(下請け単価)

- ・海外単価上がってきている－製造

(その他経費)

- ・設備投資により上昇－卸・小売
- ・運賃の低下－卸・小売
- ・全体的な経費削減による低下－卸・小売
- ・ガソリン代が上昇傾向－建設
- ・仕事が増えた分上昇－建設
- ・会合等の減少により低下－建設
- ・機械、車両故障のため修理費上昇－製造
- ・動力費、出張・交際費の低下－製造
- ・臨時休業、地方出張の減少により低下－製造
- ・包装資材の上昇－製造
- ・工具の購入なく低下－製造
- ・食品衛生にかけるコストが上昇－製造
- ・コロナ対策のため、休館により低下－宿泊・飲食
- ・圧縮により低下－宿泊・飲食
- ・事業縮小のため低下－宿泊・飲食
- ・出張費、会議費は減少だがコロナ感染予防対策費用の増加－サービス

4 資金繰り

前回調査と比較して、「最近改善」と「良好」が増加している一方で、「引続き苦しい」も増加しています。建設業と製造業から今後の資金繰りについて不安視するコメントがあります。新型コロナウイルスの長期化による売上減少が資金繰りに影響を及ぼしています。

制度資金の利用検討は設備資金が 3 件、運転資金が 31 件あり、運転資金を計画する事業所が増加しています。

【主なコメント】

- ・4 月までは良かったが 5、6 月が苦しい。今後はより苦しくなる－建設
- ・金融機関から低利のものに借換の提案あり－建設
- ・苦しくなりつつある－製造
- ・予定はないが万が一に備えて準備はしてある－製造
- ・取引先も厳しく、買掛による仕入ができなくなった－宿泊・飲食

5 経営課題

前回調査同様に「顧客の減少」が最多で、回答数も 39 件と増加し、件数が突出してきています。新型コロナウイルスの影響や生活様式の変化による受注や顧客の減少のコメントがあがっています。次いで「資金繰りの悪化」ですが、前回調査と比較して回答数が増加しており、業種割合では製造業と宿泊・飲食業で回答が多くなっています。新型コロナウイルスの影響による売上減少だけでなく、感染症対策への取り組みや営業活動の制限についてのコメントもあげられています。

【主なコメント】

- ・お中元、お歳暮需要の減少－卸・小売
- ・売上減による経費負担割合の増加－卸・小売
- ・ネット販売による来店客の減少－卸・小売
- ・コロナウイルスの影響による売上減少の長期化－卸・小売
- ・従業員、お客様の感染対策－卸・小売
- ・取引先の廃業や倒産－建設
- ・今後、当面の災害対応における人手不足－建設
- ・コロナウイルスの関係で仕事量減少－製造、サービス
- ・コスト競争－製造
- ・コロナウイルスの影響による特需により設備不足－製造
- ・人手不足により求人出していたが申し込みが多すぎて止めた－製造
- ・コロナウイルスの影響により 1 件(1 割分)受注がない－製造
- ・不景気により安いところや物へ消費者が流れる－製造
- ・今後、食品衛生に対する要求が大きくなる－製造
- ・海外産の原料の高騰が続きそう－製造
- ・コロナウイルスの影響のため、人の移動、3 密の実行－サービス

6 新型コロナウイルスの影響について

今年の 4 月から 6 月の前年同期比較の売上については全業種では「81～100%」が最も多くなっており、回答が均等に分散したグラフとなりました。ただ、業種別にみると宿泊・飲食業では「0～20%」が半数の事業所から回答があり、全事業所が 6 割以下にまで売上が落ちている厳しい状況です。宿泊・飲食業以外の業種の中には、売上が増加している事業所もあります。

調査時点で申請済の新型コロナウイルスに対する支援策については、「セーフティネット取

得や融資実行」が最も多く、43 件の回答がありました。次いで「持続化給付金の申請」が 40 件あり、売上の減少と資金繰り対策への支援策を活用した事業所が多数あります。また、「特に申請していない」が 29 件あり、売上減少要件に合致していないと思われるが、業種によっては今後新たな申請が増えることが危惧されます。

新型コロナウイルス影響下での雇用対応を聞いた設問では、87%が「現状維持」の回答で、「減員」は8%にとどまりました。コメントからは交代勤務制や休業により調整しており、前述の支援策の設問では雇用調整助成金が 33 件の事業所で申請されています。新型コロナウイルスの影響を受けた今後の生活様式の変化を見据えた事業展望を聞いた設問では、6 割の事業所が「従来通り」ですが、23%の事業所で「新たなビジネスモデルへの展開」、10%の事業所で「現事業の拡大」回答があり、コロナ渦でもすでに新たな構想を考える事業所もありました。

【主なコメント】

(新型コロナウイルス感染症影響下での雇用への対応)

- ・緊急事態宣言後、数名受け入れー建設
- ・土曜日を休みにするほか、交代勤務等の対応をとっているー建設
- ・年齢のバランスを考慮し、正規 2 名採用ー製造
- ・増減はないが 6~8 月末まで午前中は休業の予定ー製造

(今後の生活様式の変化を見据えた事業展望)

- ・EC サイトの強化ー卸・小売
- ・IT、WEB を利用した販売をさらに進めるー卸・小売
- ・もう少し様子を見るー卸・小売、製造
- ・状況に対応した内容に取り組みつつその分野を拡大していくー卸・小売
- ・現段階では予想できないー製造、宿泊・飲食
- ・従来通りだが新規顧客開拓ー製造
- ・需給調整をしながら生産ー製造

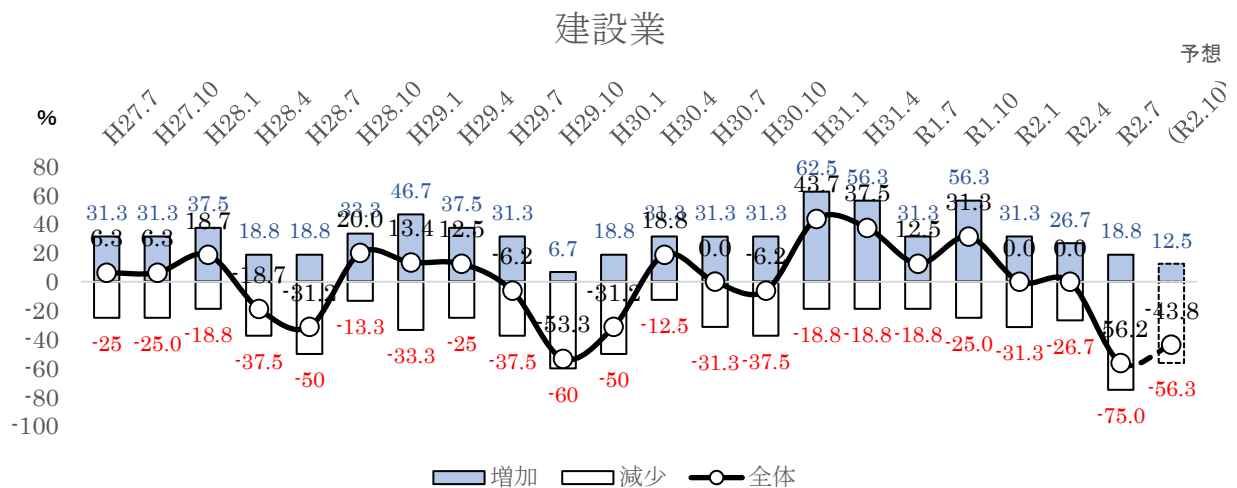
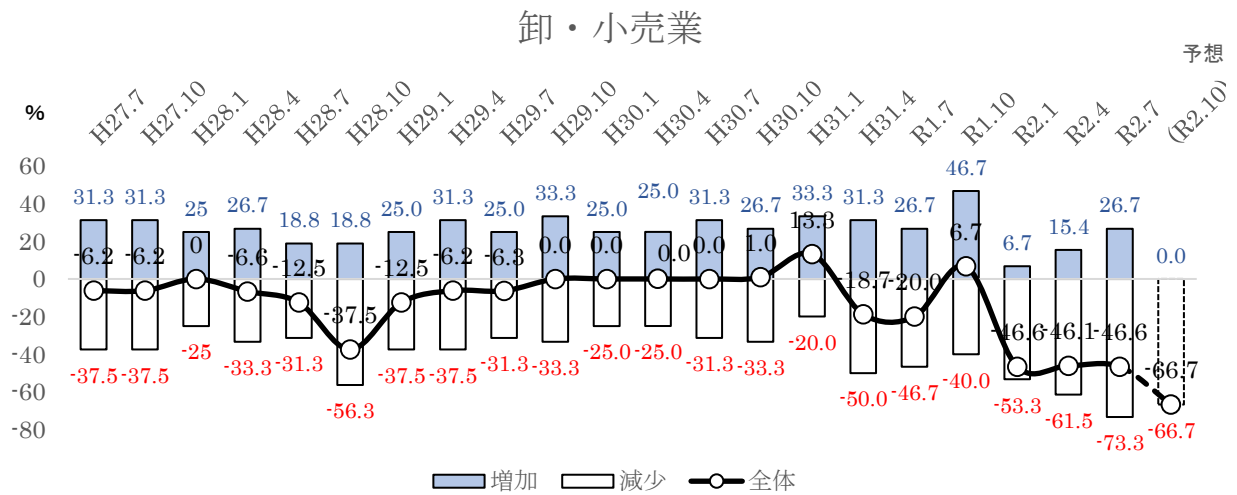
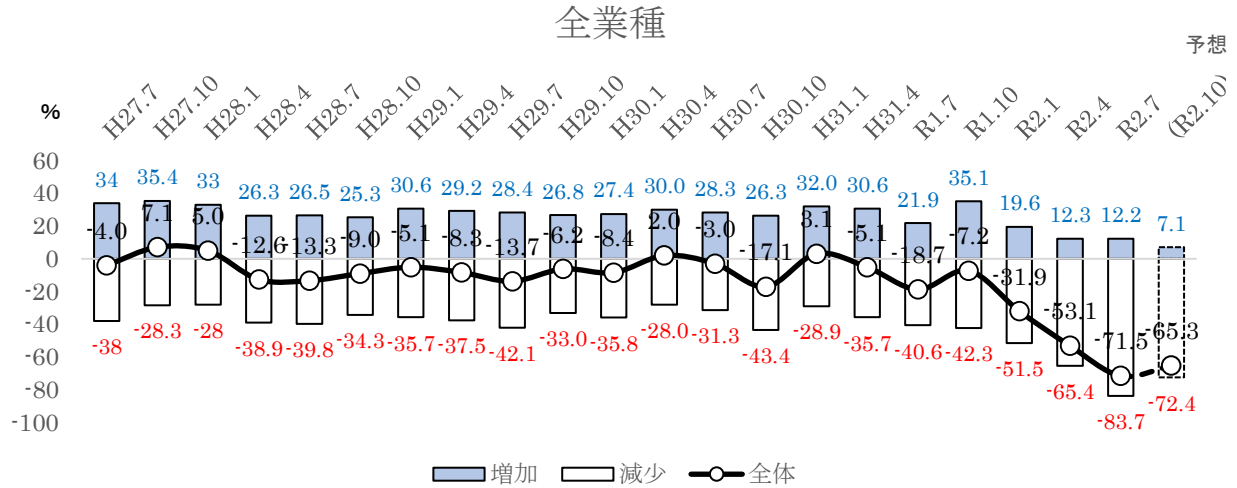
(行政機関、商工会議所へ対しての経済対策、要望事項)

- ・ZOOM を使ったオンラインセミナーなら場所や移動時間がないので積極的に参加していきたいー卸・小売
- ・今年度は各分野での助成金が多いので、会議所の担当の方に色々お聞きしながら運営していきたいー卸・小売
- ・消費税の廃止ー卸・小売
- ・持続化給付金を今一度実施してほしいー卸・小売、宿泊・飲食
- ・資金繰り制度、借り換え等、スムーズにできたので今後も同様をお願いしたいー卸・小売
- ・税金を減らしてほしいー建設
- ・公共事業予算の確保ー建設
- ・諸々の相談を気軽に乘ってほしいー製造
- ・色々と充分行ってきているので特になしー製造
- ・異業種ビジネスマッチングの機会などを設けてほしいー製造
- ・運転資金融資制度の充実ー製造
- ・出張、営業の自粛等の明確な判断ができないので東京・大阪の様な判断が出来る仕組み、指標を作してほしいー製造
- ・飯田市は他市町村に比べて対応が遅い。観光(宿泊)に対しても、力を入れてないよう感じるー宿泊・飲食
- ・商品券は何にでも使えると生活必需品、食品に使われてしまうので、宿泊飲食に特化した商品券をお願いしたいー宿泊・飲食
- ・プラスになる情報は商業会長等を通じて全て開示してほしいー宿泊・飲食
- ・会社が残れるかなくなるかの時。様々な経営革新、改革にチャレンジしたいー宿泊・飲食
- ・国の家賃補助申請方法等のアドバイスーサービス
- ・中小企業をもっと守る法律にしてほしいーサービス
- ・施策を教えてください助かっています。これからもどんどん教えて欲しいーサービス

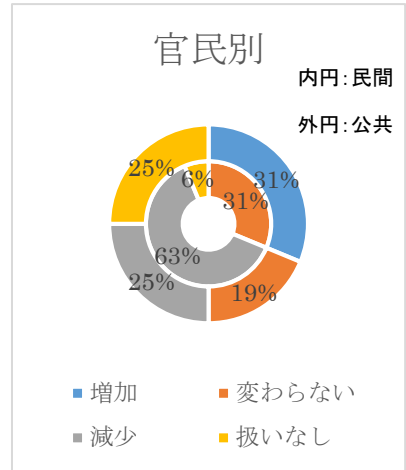
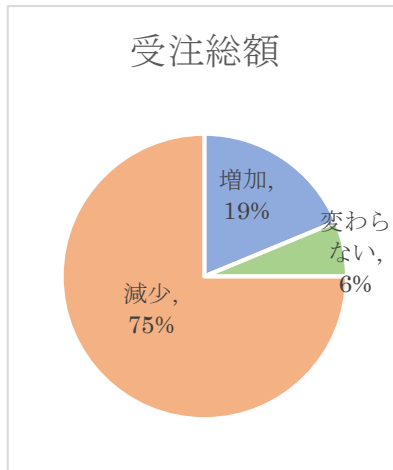
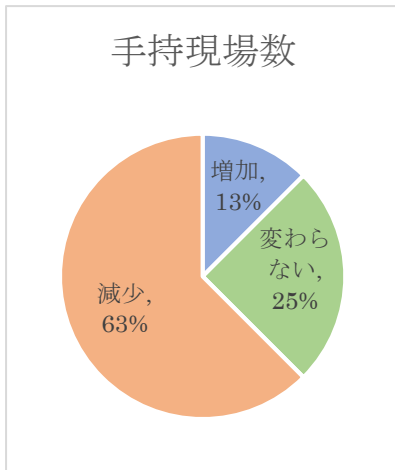
景気動向調査集計結果

I 売上・受注高

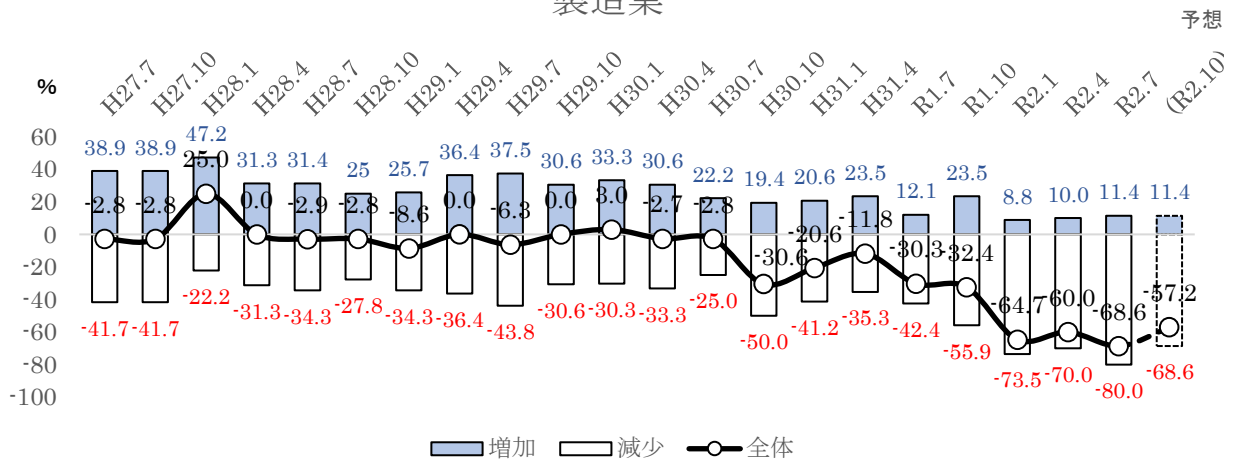
■ 最近3か月、前年同期に比べて及び今後3か月の予想



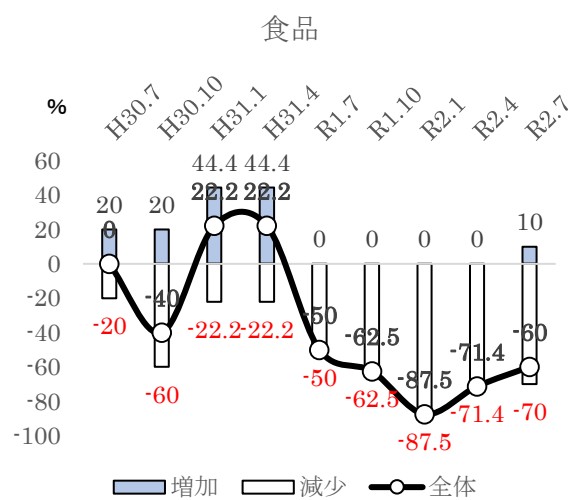
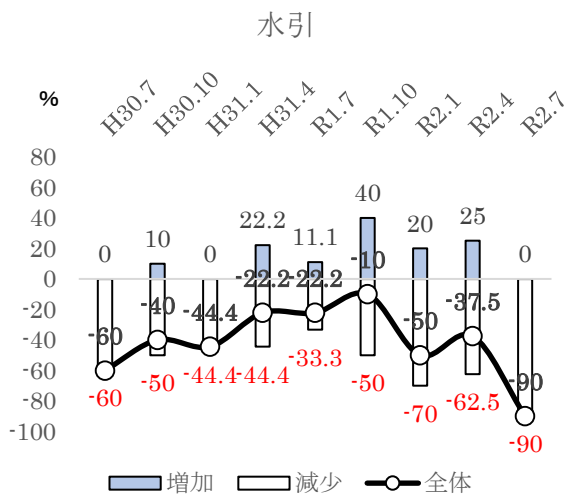
(建設業)



製造業

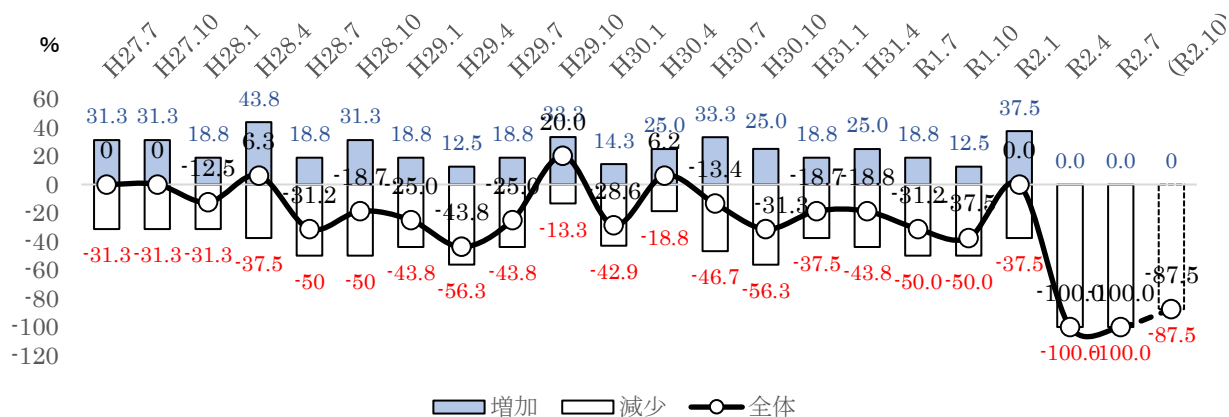


(伝統産業)



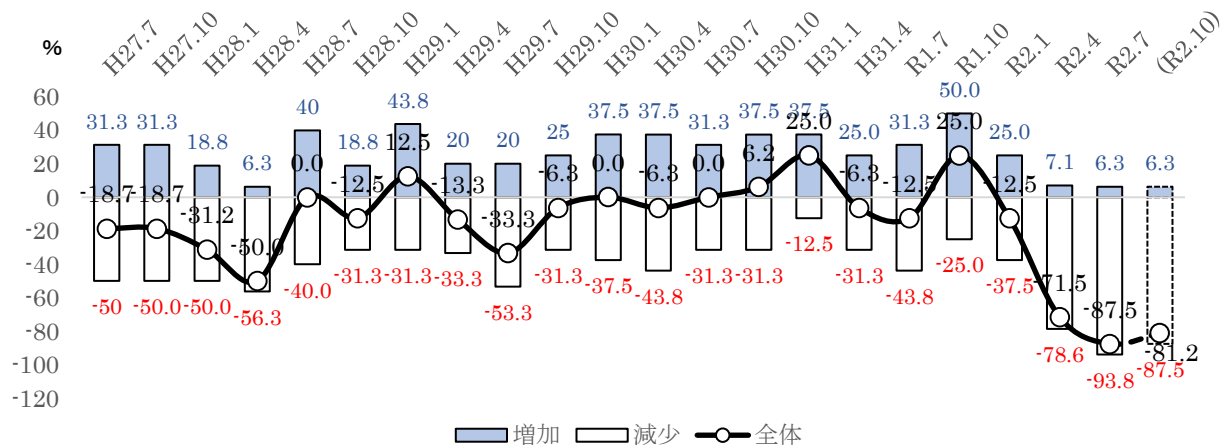
宿泊・飲食業

予想

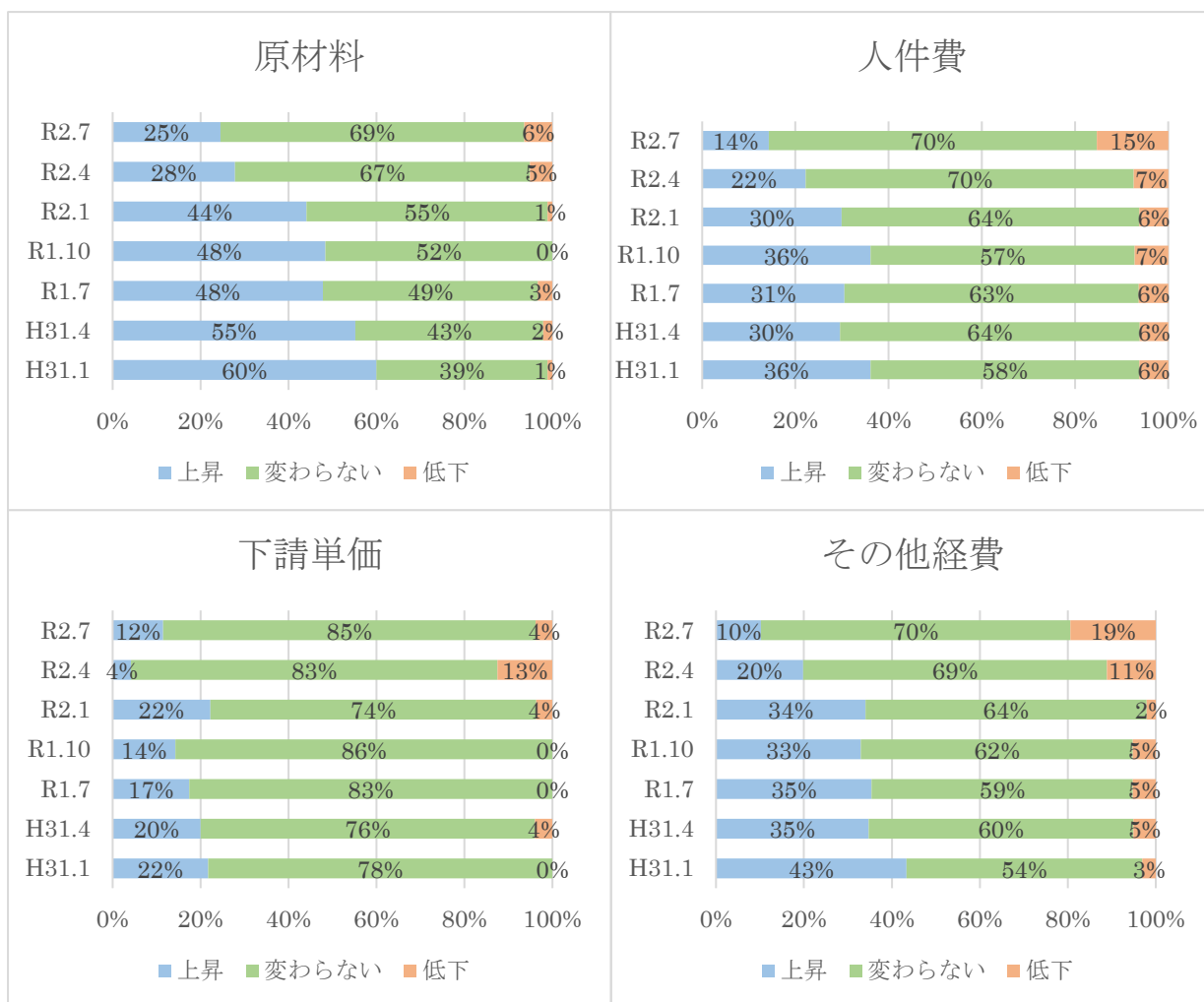


サービス業

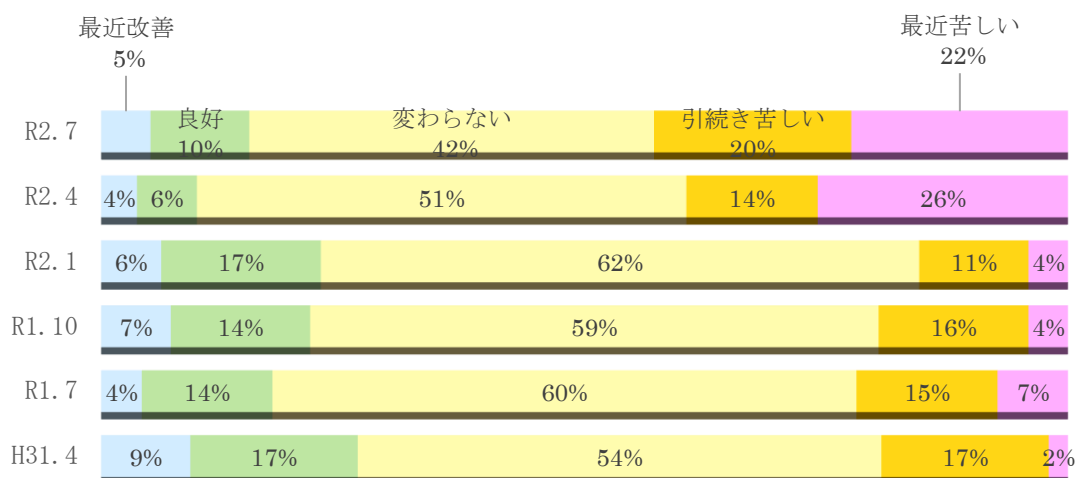
予想



Ⅱ コストの状況 ー前年同期に比べてー(全業種)

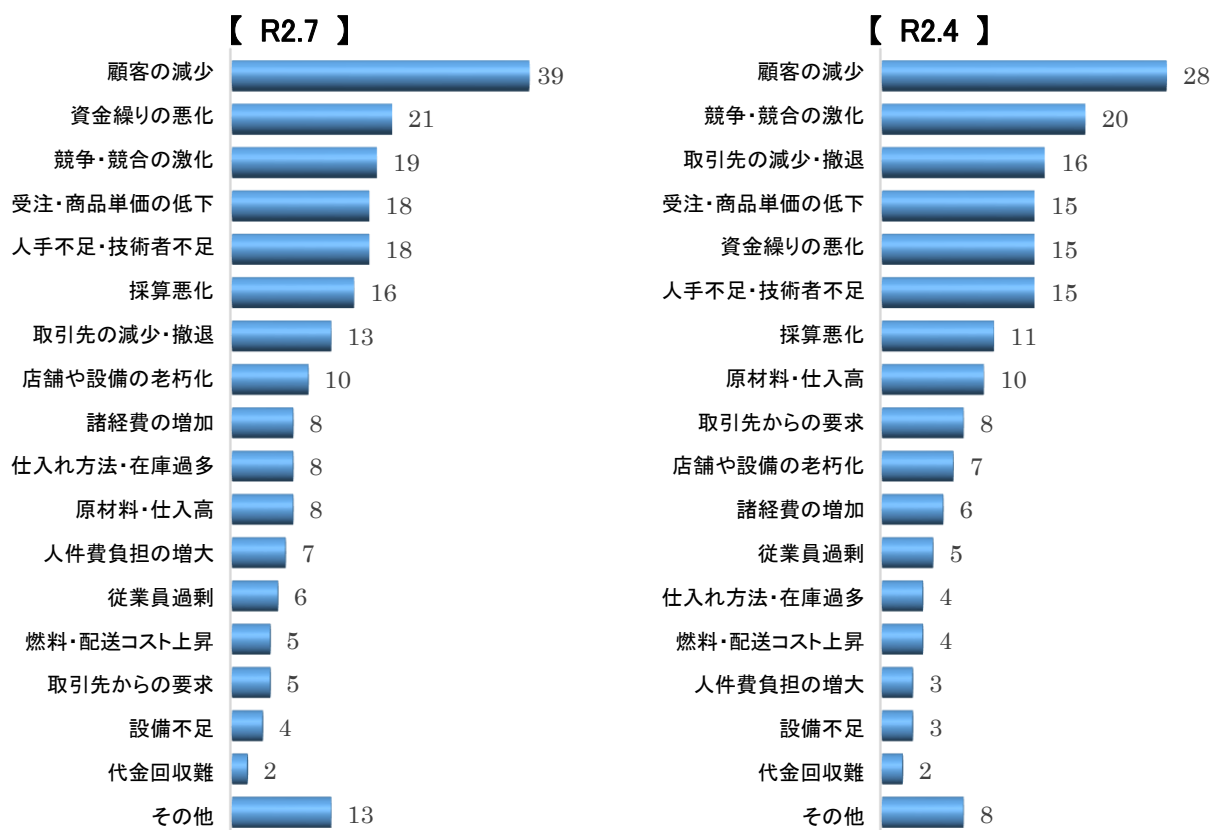


Ⅲ 資金繰りの状況 ー前年同期と比べてー(全業種)

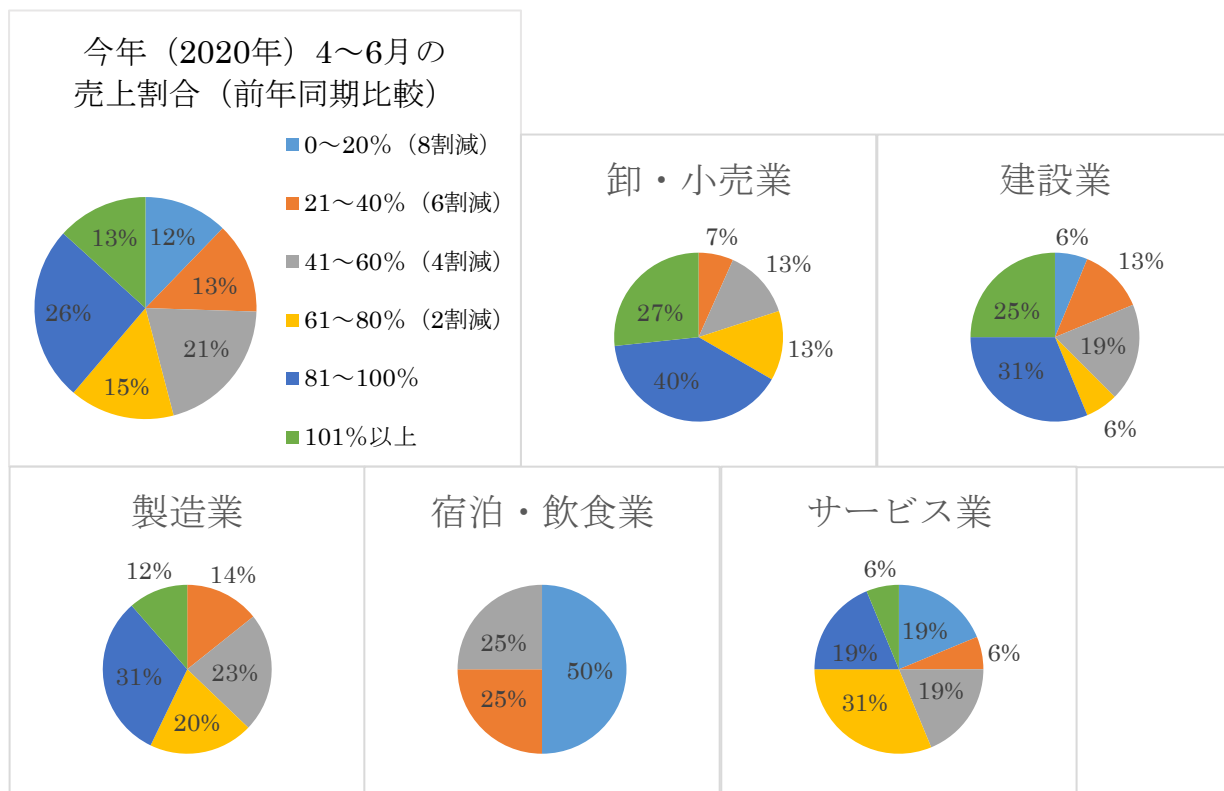


IV 経営上の現在の課題(全業種)

※3つまでの複数回答

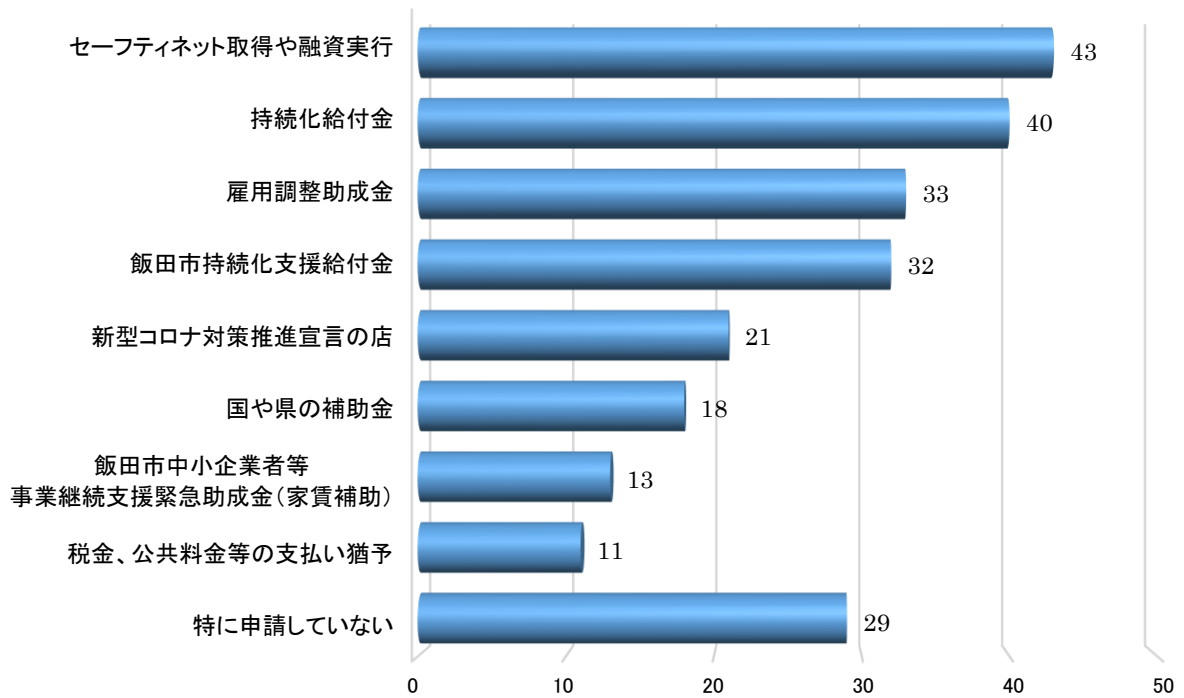


V 新型コロナウイルスの影響について

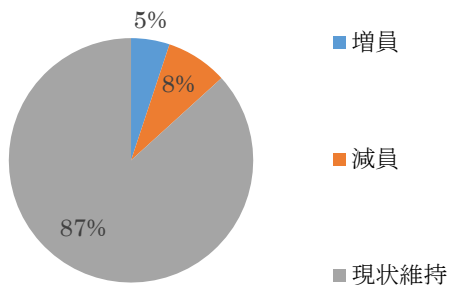


申請済の新型コロナウイルス支援策の活用について

※複数回答



新型コロナウイルス影響下での 雇用対応



今後の生活様式の変化を 見据えた事業展望

